

令和6年度宇土小学校グランドデザイン

～ 本校が目指す学校・職員・子供たちの姿 ～

職員も子供たちも、お互いに支え合い、協力し合い、「楽しく通える学校」「やりがいや充実感を感じる学校」を目指して

そのような学校を目指し、本校が**重点的に取り組む教育**は以下のとおりです。1年間、**職員も子供たちも大切**にして取り組んでいきます。

教育目標

思いやりの心にあふれ、人のためにがんばり、夢や目標に向かって意欲的に学ぶ児童の育成

宇土小の子供たちに、しっかりと育てたい**3つの力(資質・能力)**

カ	① 思いやりの心	② 勤労・貢献の心	③ 意欲的に学ぶ力
子 供 の 姿	◇ 相手の立場に立って考え、相手のことを知ろう・分かれようとする子供 ◇ 困っている人に進んで声をかけたり助けたりする子供 ◇ 自分から気持ちのいい挨拶ができる子供 ◇ 人の話や発表を最後までしっかりと聞くことができる子供	◇ 係の仕事、当番活動、掃除等に一生懸命取り組み、みんなのために役立とうとする子供 ◇ 自分の役割を果たし、力を合わせて仕事をすることの大切さを理解し、みんなのために働こうとする子供 ◇ 自分ができる仕事を見つけたり、集団生活の向上につながる活動やボランティア活動に進んで参加しようとする子供	◇ 夢や目標に向かって意欲的に学ぶ子供 ◇ 問いや興味を持って学ぶ子供 ◇ 自分で計画を立てて学習する子供 ◇ 学んだことを次の学習や生活、将来に生かそうとする子供 ◇ 興味を持ったことや疑問に思ったこと、分からなかったことを自ら調べたり、深めたり、人に聞いたりする子供

そのために、力を入れること ★本年度の指導の重点

①「思いやりの心」の育成 ・ 毎時間の授業をはじめ全ての活動で、「思いやりの心」の育成を重点とした指導を充実させます。特に「人の話や発表を最後までしっかりと聞くこと」を大切にします。 ・ 学年部で役割分担して「ローテーション授業」に取り組み「考え、議論する」道徳の授業及び人権学習を充実させ、子供たちに豊かな道徳性を育みます。	③学級経営及び授業の充実 ・ よりよい学級づくり(共に学ぶ仲間づくり)を進め、毎時の「授業の充実」及び話をしっかりと聞く態度や学びに向かう姿勢等の「学習規律」の徹底に努めます。 ・ 「単元のゴールの姿」を明確にした授業を展開し、子供たちが、そのゴールに向かって意欲的・主体的に学びを進める態度を育てます。
②人(学級、学校、地域)の役に立とうとする態度の育成 ・ 係活動や当番活動、掃除(無言清掃)、委員会活動、ボランティア活動などを充実させ、子供たちに勤労、貢献、公共の精神を育みます。	④規範意識の醸成 ・ きまりや約束事(特に「ち・あ・と」運動、「光っ子のきまり」)を守り、落ち着きのある生活・安全な生活ができる子供たちを育てます。

目指す教職員の姿

チーム意識が高く、子供のために力を注ぎ、学び続ける教職員

① 「チーム意識」の高い教師(「チーム宇土小」) ◇ 声をかけ合い、相談しやすく、助け合う職場 ◇ 学年部を中心としたまとまりとチーム＆サポート ◇ 交換授業や合同授業、学級・学年間での交流 ◇ 全職員・全児童が心とベクトルを揃え、「共通理解」から「共通実践」へ	② 子供たち「誰一人取り残さない」気持ちで関わる教師 ◇ 一人一人を「認め、ほめ、『鍛え』、励まし、伸ばす」 ◇ 一人一人から話を聞くこと(教育相談の充実も) ◇ 一人一人に役割や活躍する場を ◇ 安心と信頼にあふれ、高め合う学級・学年・学校(いじめを生まない土壌づくり)	③ 子供・保護者・地域から信頼される教師 ◇ 子供の生命、安全確保を最優先に ◇ 常に人権尊重の精神を根底に ◇ お互いに学び合い、高め合い、成長し続ける教師(OJTの充実)
--	---	---